

まっぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第75号
文責 校長 西村羊治
令和8年2月9日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

昼休みの子どもたち

昼休み、カメラを持って運動場に出ました。職員玄関を出るとすぐ左手にブランコがあります。子どもたちが、すぐ私に気付いて「校長せんせ〜い!」と言ってくれました。笑顔で気持ちよさそうにブランコの揺れを楽しんでいます。朝はマイナス3℃だったのに太陽が出てぽかぽかと気持ちのよい陽気でした。まさしくシャッターチャンスです。カメラを抱え



ブランコ楽しい



いい表情です!

ていると別の1年生が、カメラの前に陣取って被写体になってくれました。成長段階でカメラに写りたくない時期もありますが、このお友達はカメラに写りたい時期だったのでしょう。いい笑顔・いい表情を撮らせていただきました。その隣では、すべり台とジャングルジムを楽しんでいるお友達がいました。これもまたいい写真が撮れました。運動場奥の方では、若い先生と一緒にドッジボールをしている軍団がいました。もちろんカメラを片手に近づ



青空の下

いていきました。女の子も男の子も、3年生も4年生も5年生も一緒になって、ボールを投げたり、とったり、よけたり、当てたり、当てられたりして、笑顔いっぱい・元気いっぱいで、みんなで楽しんでいました。ある5年生の女の子が、「校長先生も一緒にしようよ〜」と誘ってくれました。私はネクタイ姿でしたが、カメラをポケットに詰め込んで中に入りました。するとすぐ体格のいい3年生が私を狙ってボールを当てにきました。そのボールの速いこと、逃げるよりキャッチを選択した私の腕からボールがはじき跳び、一発でアウトでした。年甲斐もなく悔しがってしまいました。でも、青空の下で子どもたちと一緒に過ごす時間は格別です。子どもたちが、元気に笑顔で仲良く、学年を越えて楽しそうに



ピース

している姿を見せてもらえるのは、本当に幸せなことです。そして、やっている子どもたちが、ボールのスローやキャッチが、とても上手なんです。その理由は、毎日好きでやっているからです。勉強やスポーツや習い事など、もう好きになればしめたものです。子どもはやりたがり、どんどんやってどんどん上達します。「好きこそものの上手なれ」です。楽しく充実した昼休みのこと、10年後、20年後の大人になっても、三角小学校でのいい思い出として、記憶に残ることでしょう。一緒に遊んでくれた皆さん、ありがとうございました。



男子・女子・3・4・5年生でドッジボール